

多様なフィールド

国税庁総合職職員は、税という軸(専門性)を持ちつつ、現場と制度設計とを行き来しながら働いています。現場において執行上の問題点を把握し、それを制度設計に生かし、更に制度が実際に現場でワークしているのかを確認し問題点を洗い出す、という働き方が求められます。これは、現場を持つ行政機関の強みです。

国税局・税務署での活躍

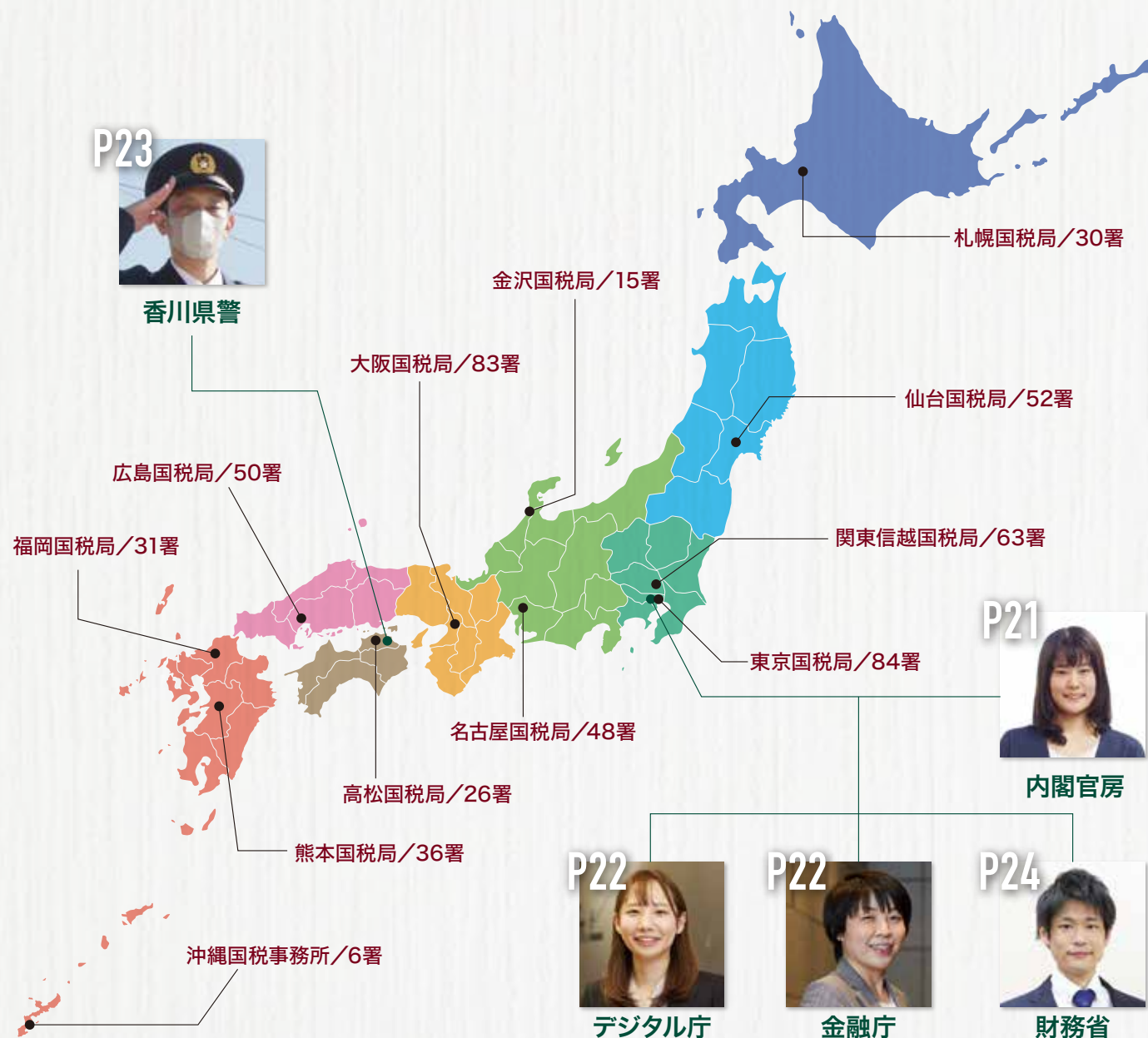
調査官・徴収官として、調査・徴収などの現場を経験します。
また、税務署長や国税局長などを経験しマネジメント業務に携わります。

他省庁・国税不服審判所での活躍

他省庁などの出向を通じ、税の専門性を様々な分野に還元するとともに、行政官としても成長します。

大学・税務大学での活躍

実務経験だけでなく、学術的な分野でも税のプロフェッショナルとして活躍しています。



海外での活躍

世界各地の在外公館・国際機関で税の専門家として多くの人材がグローバルな活躍をしています。

P25



クイーン
メアリー大学

P26



OECD



P26



ミシガン大学

